



# 剣友

## 2018年（平成30年）11月号

東海地区クラブ会長 渡並 直

幹事長：井上一久

IGKC ホームページ [www.npo-igkc.or.jp](http://www.npo-igkc.or.jp)

### 1. 10月例会のご報告

藤坂彰一先生よりご報告



10月14日（日）午後2時から豊橋市武道館にて年間8回行われています、東三河剣道連盟稽古会に参加させていただき交流稽古会を致しました。

参加者の方々の整列後、東三河剣道連盟会長 白井孝一先生より開会のご挨拶、稲吉 悟事務局長より国際社会人剣道東海地区クラブの川邊先生 岐阜県からこられた板津先生の紹介をしていただき、その後、東三河剣道連盟理事長の畠山先生のご指導で日本剣道形 太刀の形7本 小太刀の形 3本を約1時間指導して戴き、休憩の後、集合写真を撮り、各自で準備運動の後、畠山先生、川邊先生、板津先生、東三河剣道連盟の先生方の元立で午後4時頃まで充実した稽古会を行うことが出来ました。稽古会参加者の整列後、畠山先生、川邊先生から講評、そしてお互いの挨拶、正面への礼で例会を無事終了致しました。県外からご参加いただいた、川邊先生、板津先生にはありがとうございました。

【参加者】（順不同・敬称略）参加者 36名

講師： 教士八段 畠山隆吉、川邊省司、

会員： 板津利信、小澤省一治、彦坂洋一、三鍋洋太郎、藤坂彰一、

東三河剣連の方々 30名

## 2. 11月全国例会東京開催のご案内

東海クラブからの参加者； 渡並 直、櫻井鋭治、川邊省治、深谷 修、小澤省治、藤坂彰一  
(順不同・敬称略) 三鍋洋太郎、西岡孝夫、加藤美代子、志知照子、井上一久

計11名

- \* 11月23日(金) 午後2時～4時 理事会、4時30分稽古会、7時から懇親会
  - \* 11月24日(土) 朝稽古、観光、午後、審査研修、集合写真、開会式、個人戦  
臨時総会、懇親会、
  - \* 11月25日(日) 開会式、団体戦、閉会式、
- \* 試合会場 品川区立総合体育館 品川区東五反田2-11-2 TEL 03-3449-4400  
\* 懇親・宿泊 東京プリンスホテル 港区芝公園3-3-1 TEL 03-3432-1111  
\* 東海クラブ団体戦選手、(敬称略) 監督；櫻井鋭治  
先鋒、深谷修、次鋒、小澤省治、中堅、藤坂彰一、副将、井上一久、大将、三鍋洋太郎  
\* 宿泊；23日TW (渡並・井上) (西岡、) (志知)  
24日TW (渡並・井上) (櫻井・川邊) (三鍋・小澤) (志知・加藤)

## 3. 12月の例会の予定

12月は浜松市の吉林先生の「克明館道場」の予定です。忘年会は昨年も利用しました  
舘山寺の「菊水亭」で宿泊、懇親会を致します。まだ募集中です、是非ご参加ください。

- \* 期日 12月9日(日) 14:00～16:30 剣道形 稽古
- \* 稽古会場 浜松市「克明館道場」浜松市北区初生町572 TEL 053-437-7001
- \* 懇親・宿泊 舘山寺、「菊水亭」浜松市西区舘山寺町398 TEL 053-487-0531
- \* 会費 15,000円 (1泊2食、飲み放題付)
- \* 現在までの参加者予定、(敬称略) 渡並、櫻井、川邊、青木、福富、三鍋、板津、  
永田、井上、

## 4. 来年1月沖縄例会の予定

3年ぶり沖縄へ訪問して剣道を通して懇親を深めたいと思います。観光もちろんあります。  
他の地区クラブの参加もあると思います。概略の予定です。希望の観光地があれば  
要望をして下さい。(飛行機のチケットを取りました。募集は一応終わります。)

- \* 期日 2019年1月25日(金)～28日(月)
- \* 宿泊 ルートインホテル那覇旭橋駅東店 S @7,500円×3泊 TEL098-860-8311
- \* 稽古 沖縄県武道館にて稽古 25日と26日 27日観光、28日帰路  
都合で27日(日)帰路への予定もOKです。
- \* 観光 首里城、他
- \* 現在までの申込者6名(敬称略) 渡並 直、櫻井鋭治、小澤省治、福富保博、藤坂彰一、井上一久、

## 5. 来年3月の台湾、高雄市国際親善剣道大会の予定

台湾会長の陳信寰先生から来年3月開催する高雄国際都市親善剣道大会の日程がきました。

3月16日(土)個人戦、17日(日)団体戦、18日(月)は観光の予定との事です。

(11月中旬に募集を終わり、航空券の手配に入ります。)

- \* 大凡、東海クラブからの参加者は下記の予定です。参加希望の方はご連絡ください。
- \* 3月13日 中部空港出発 台北桃園着、13、14日 台中、彰化県にて稽古、懇親会。  
15日高雄市に移動、稽古、懇親会、夜の観光  
16日国際親善剣道大会個人戦、夜、懇親会、17日団体戦、夜、懇親会、18日観光  
19日台北に移動、観光、稽古、懇親会、20日観光、帰国
- \* 費用 航空代金 約4万円位、宿泊費約5万円、(交通費、食事、観光、懇親会等)約4万円位、
- \* 15日出発の場合～台北桃園空港から新幹線桃園駅、～高雄左榮駅着、アンバサダーホテルへ、  
着後稽古会、16日、17日試合、懇親会等、行事に参加～  
18日朝、台北に移動、観光、稽古、懇親会参加、19日帰国の予定もできます。
- \* 費用 航空代金 約4万円位、宿泊費約3万5千円 (交通費、食事、懇親会)約3万円位



## 6. 秋のオーストリア剣道セミナーのご報告

国際社会人剣道海外交流セミナー、オーストリア、チェコ、スロベニアを訪問しました。

10月12日（金）～24日（水）の12日間 以下の16名

参加者；範士8段 湯村先生（団長） 範士8段 野口先生夫妻、 教士8段 曾根先生夫妻  
教士7段 久保先生夫妻 // 高柳先生、 // 権田先生 // 千崎先生、 // 森谷先生  
// 足立先生 // 菊地原先生 // 前野先生夫妻（事務局） 井上

10月12日から24日までの12日間 海外交流の今年度最後の予定でありました  
オーストリアを中心にチェコ、プラハ、スロベニアのリュブアナ、オーストリアのウィーン、  
ザルツブルグ、そして3日間合宿のグラーツとセミナー、観光、剣道交流をしてみたりしました。  
各地で歓迎を受け、前回よりも各地で参加される方々も増え、懐かしい顔ぶれに旧交を温め、  
剣道を通しての実に楽しい交流が出来ました。

今回は日本からの参加者は16名、奥様同伴の先生方は4名、初参加者2名の方々でした。  
旅行記；

12日、日本各地からフィンランド空港で全員集合、乗り換えでチェコ、プラハへ移動、夜着。



翌日13日、午前観光、午後講習会と稽古、懇親会、40名程の参加者で、初心者が12名程でした。  
講習会の内容は、 湯村範士講話、「有効打突について」その後剣道形講習、居合披露、剣道指導稽古、

14日、午前、電車にてプラハ城へ観光、午後から、オーストリア・ウィーンにバス移動。途中  
サウンドミュージックの舞台のロケ地、モント湖畔の街モントゼーの観光、遊覧船にても観光、  
有名なレストラン白馬亭にて昼食、マス料理と白ワインを戴きました。その後、ザルツブルグへ移動、



15日、ザルツブルグのホテルに着後、夜8時過ぎに、ザルツブルグの10名程の方々と稽古後  
11時過ぎホテル戻りました。

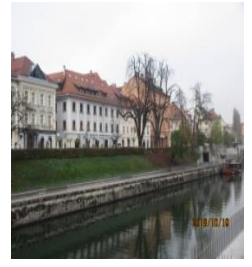
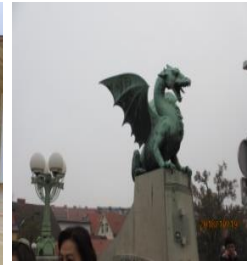
16日はウィーンに移動、ウィーンは何度も訪れた街ですので市内を散策してホテルに戻りました。

17日はウィーンの方々20数名と稽古会、ホファ会長の歓迎、現地駐在の磯山先生の通訳で講習会と稽古。  
稽古後は、大きなジョッキのビールで乾杯、夕食は大きなカツをいただき楽しい懇親会となりました。  
ここでも初心者が6名程見えました。



18日は初訪問のスロベニアに飛行機で移動、ペロ会長の出迎えを受けました。この国はヨーロッパで  
一番空気のきれいな国で水も飲めるとの事、その中で快適な別荘ホテルを利用させて頂きました。  
夜、稽古は近くの高校の体育館を借りての稽古会です。20名程集まっています。ここは初心者が5名で  
した。日本語が達者な女性ロザさんが通訳をされ、指導稽古を行いました。

19日、翌日のお城、旧市街等の観光、市場での食事をご案内下さいました。その後はまた、バスにて3日  
間の合宿が行われるグラーツに移動、今回は同伴の奥様方にサンドイッチ、ビール、ワイン等をスーパーに  
て買い物をして頂き、それをバスの中での昼食で戴きました。



19日夕方、グラーツに到着、JUFA チェーンの馴染みのホテルですが、大きく改装されていて、新しい部屋でしかも部屋の中が2階建です。荷物を置いたらさっそく稽古会です。地元、無門館の方々や、クロアチア、スロベニア、イタリア、ウィーン、チロル、ザルツブルグ等々から60名以上の参加者です。

5時からの稽古会は「無門館」村上先生の通訳で湯村先生の講話、権田先生の居合道の演武披露、そして、講習会と稽古を行いました。初心者は子供達含めて20名です。

クラスを3つに分けて、上級者を範士8段、野口先生、大人の初級者を8段、曾根先生が指導、子供達を井上が担当し、切り返しの上級編を指導「面返し胴切り返し」が出来る様になりました。指導方法を知りたいとの事で、子供達と共に指導を受けて覚えようとされる方も見えます。



20日6時30分から1時間の朝稽古、9時から講習会本番、剣道形の講習、昼食を挟んで午後からはクラス別でそれぞれで講習をしました。

私が担当しました、初心者、子供達の指導内容について報告いたします。

初心者クラスには剣道形を知らない方もいましたが、2時間の間に3本まで覚えて戴きました。後半の30分で2本までの剣道形試合を試みとして行いました。

日本の先生方も馴染みの無い試合です。それぞれ紅白目印をつけ、打太刀を先頭に立会場所に立ち、審判の「初め」号令で、赤、白共に形を2本まで行い、終了後、審判の判定で勝敗が決まります。取りあえず、それぞれ1回のみ対戦を経験してもらいました。そしてその感想を聞きました。皆、「間違えないように集中した。」また「其の為大変緊張をしました。」との全員の感想でした。指導者の方からは「勝敗よりも、各自が剣道形の良い勉強が出来ていく試合なので来年もお願いしたい。」との声が聞かれました。「来年は5本までを試合しましょう」と、提案を申し上げてきました。

後半は、剣道の応じ技の基礎を指導しました。出頭技のチャンスのとらえ方。刷り上げ技の刷り上げる方法から、刷り上げ面打ち、小手刷り上げ面打ちの完成まで行い、その上の技である、返し技の返し方の方法までを稽古を通じて講習出来ました。来年は返し技を実践で使用できる所までの講習を予定していますよと、宿題を出しておきました。

21日6時30分から朝稽古、9時から講習会、この時、子供さん達から剣道も試合がしたいとの要望が出ましたので、年齢別で、剣道基本試合を行いました。

基本技を「面・小手・胴・小手-面の2段技、切り返し1回」を双方が打った後、審判の判定で1本、その後通常試合で時間を決めて行うものです。やはり基本で1本を勝った方が勝利しました。今回の経験から、来年も初心者を含めて子供さん達の参加が増える様に思いました。

今年は20名も参加がありました。(上記写真) 本日で3日間の講習が午後4時で終了です。最後はそれぞれの先生方に稽古を御願ひして講習会のすべてを終わりました。

22日、翌朝はウィーンに戻るため、ホテルを9時30分に大型バスにて出発、2時間少しでホテルに到着したので、午後の時間をスーパーに出かけてお土産を購入し、また、それぞれまだウィーンの観光をしたい場所に出かけて、最後の思い出をカメラに収めました。

23日、8時30分に帰国の為、タクシーに分乗して空港へ20分、そして、ウィーン空港から2時間30分程でフィンランド空港へ、到着後は福岡、関西、中部、成田と各地へ分かれる為ここでお別れです。空港内の高い、まずいラーメンを食べてお腹を満たし、16時30分発の飛行機で中部空港まで9時間(時差7時間)の飛行をへて、

24日、朝、12日間のオーストリア剣道セミナーを終えて、帰国を致しました。